

令和5事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 5年 4月 1日

至：令和 6年 3月31日

国立大学法人愛知教育大学

## 令和5年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,611	4,685	74	(注1)
うち補正予算による追加	-	74	74	
施設整備費補助金	632	1,357	725	(注2)
うち補正予算による追加	-	699	699	
補助金等収入	565	564	△1	(注3)
自己収入	2,393	2,447	54	
授業料、入学金及び検定料収入	2,309	2,349	40	(注4)
雑収入	84	98	14	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	117	126	9	(注6)
引当金取崩額	0	1	1	
目的積立金取崩	95	87	△8	(注7)
計	8,413	9,267	854	
支出				
業務費	7,220	6,871	△349	
教育研究経費	7,220	6,871	△349	(注8)
施設整備費	632	658	26	(注9)
補助金等	434	446	12	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	117	123	6	(注11)
長期借入金償還金	10	10	0	
計	8,413	8,108	△305	
収入-支出	-	1,159	1,159	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が74百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が725百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が118百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料及び入学金収入が見込みよりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が40百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主としてネーミングライツ収入及び財産貸付料収入等が多額であったことにより、予算額に比して決算額が14百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、一部事業が翌年度に繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が349百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、予算段階では予定していなかった交付等により、決算額が26百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、予算段階では予定していなかった交付等により、決算額が12百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6百万円多額となっています。